

日本経済新聞育英奨学会

オフィシャルパンフレット2023



NIKKEI

日本経済新聞育英奨学会

日本経済新聞販売協同組合
〒104-0033 東京都中央区新川1-27-8 6階
フリーダイヤル(全国無料) ☎0120-00-5725
<http://www.nsn-tokyo.jp/ikuei/>

日本経済新聞社 東京本社

〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
TEL.03-3270-0251 (代)

日経育英奨学会の ホームページにアクセス!!

奨学制度やNSNについての
Q&Aなどを掲載しています。
<http://www.nsn-tokyo.jp/ikuei/>
※スマートフォン・PCに対応しています。



パンフレットをPDFデータでも
ご覧いただけます。
スマホやタブレットで
外出先でも閲覧できます。



夢を夢のままで終わらせない！ 君の挑戦を熱くサポート

「返済不要」の奨学金制度だから、将来まで安心です。

夢を叶えるために、大学や専門学校で学びたい！

けれど親には負担をかけたくない。

日経育英奨学制度は、そんな若者たちの学ぶ意欲を後押しする制度です。

学ぶために、自分の力で働く。そうした自立の精神こそが、

夢の実現への一歩、さらには輝く未来へとつながります。

日経育英奨学制度は、「返済不要の奨学金」、「集金業務なしで4週6休」といった奨学生本位の待遇を用意しているので、安心して学業と仕事との両立ができます。

今、夢への一歩を踏み出そうとするあなたのチャレンジを、

日経育英奨学制度が強力にサポートします。

「集金なし、4週6休」でプライベートも充実！ だから先輩奨学生はNIKKEIを選んだ!!

学費や生活費に不安をもつことがないから、「学び」や「遊び」の時間も充実させられます。

先輩奨学生たちが「日経」を選んだ一番の決め手は、「集金業務なしで、4週6休」の制度があるから。これは、仕事だけでなく、勉強もプライベートも大切にしてほしいと考える日経育英奨学制度が一早く導入した待遇です。加えて、学費は全額貸与（限度内であれば全額返済不要）、給与は完全固定給ですから、学費にも生活費にも不安を感じることなく、「学び」や「遊び」も充実した自立ライフを実現できます。

首都圏の大学生の平均生活費（ある学生の事例）

支出	一人暮らしの場合 収入／親からの仕送り＋アルバイト	日経育英奨学生の場合 収入（給与）／137,500円（集金なし）
住居費	60,000円	0円
食費（朝・夕）	30,000円	29,000円
昼食	15,000円	15,000円
水道光熱費	6,000円～12,000円	①3,000円～6,000円
電話代	5,000円～15,000円	②5,000円～15,000円
交友費	30,000円	30,000円
貯金・繰越し		③42,500円～55,500円
支出合計	146,000円～162,000円	137,500円

①～③は個人によって差があります。
※水道光熱費は自己負担となり、店舗により多少異なります。
所得税、国民健康保険料等は自己負担です。

日経奨学生なら貯金もできて、生活費も安くすみます。

日経育英奨学生は毎月の給与だけで十分に生活でき、貯金することも可能です。

選ぶなら日経 6つのポイント

在学中の生活費も卒業後の学費返済の心配もありません。

POINT 01 学費は**無利息**で借りることができ、**卒業時に返済免除**※となります。
※学費の借り入れが免除額を超える場合は、卒業時に一括返済となります。 P3、4参照

POINT 02 **完全個室**を**無料**で用意。
全室にエアコンまたはクーラー完備。また全店（NSN）にシャワールーム・シャワートイレ完備。

POINT 03 **集金業務やセールスはなく、休日は4週6休。**
プライベートも充実できます。

POINT 04 東京地区で**一番奨学生が多く、女子学生**もたくさん活躍しています。

POINT 05 **就職活動をバックアップ。**
セミナーの開催や**就職推薦状**の発行。 P16参照

POINT 06 **声優やお笑い芸人志望**の方も**多数在籍**。
みなさんの「夢」を応援します！



給 与	休 日	有給休暇
月 137,500円 以上	4週6休制が全NSNで実施されています。休みは授業のスケジュールなどの都合に合わせてNSN内で調整して決定します。	初年度は（入店6か月後）10日、2年目11日、3年目12日、4年目14日となります。（労働基準法準拠）
住 居	賞 与	カウンセリング
全NSN完全個室、部屋代は無料です。しかも、全NSNにシャワールーム、シャワートイレ、全室にエアコンまたはクーラーが完備されています。※室内は火気厳禁です。	年2回、7月と12月に支給します。	仕事や生活上の悩みはNSNに相談してください。
食 事	各種保険	その他
朝食と夕食は各NSNで用意します。食費は29,000円以内（1か月分・実費精算）です。※店舗により提供の有無、方法に差異があります。	労災保険、日経専売所従業員厚生福祉会※に全NSNが加入しています。	① 交通費 通学定期代が1か月5,000円以上の場合、差額をNSNより補助します。ただし、補助額は1か月5,000円を限度とします。 ② 服装 ユニフォーム、レインウェアを全奨学生に貸与します。 ※日本経済新聞社とNSNは専売所従業員のために共同事業として日経専売所従業員厚生福祉会を運営しています。事故やケガでの通院や入院した時など福利厚生全般にわたって保障されます。
	定期健康診断（各店実施）	
	健康的な奨学生生活を過ごすために、春と秋に定期健康診断を実施します。	

配 達	仕 事
主にバイク（一部自転車）を利用し、受け持ち区域の朝・夕刊を配達します。1日の仕事時間は、朝夕刊の配達と付随業務を合わせて5時間程度です。配達は先輩が親切に指導します。日経は読者の入れ替わりが少ないため、配達の順路はすぐに覚えられます。（配達時間帯は地域によって異なる場合があります） ※配達で使用するバイク・自転車は、NSNで用意します。 ※日本経済新聞および各種取り扱い紙の配達があります。	日経は 集金業務がありません 。 セールスの強制は一切ありません 。 日経の奨学生に 集金業務はありませんが、特に希望される方は、別途手当てが支給されます 。
付随業務	①PR宣伝物の配布等 ②折込広告の組込作業等



CONTENTS

選ぶなら日経 6つのポイント	1	インタビュー	13
待遇と仕事	2	長谷川 智哉さん／表紙作成者 笠原 愛貴さん	
奨学金制度の仕組み	3	奨学金の比較／保護者の皆様へ	15
奨学生の生活[PART1]	5	奨学生と就職	16
奨学生の生活[PART2]	7	日本経済新聞と日経育英奨学会	17
本気トーク／公式SNS	9	奨学生ライフQ&A／所長からのメッセージ	19
説明会／見学&体験入店／	12	入会の手続き	21
主な通学・実績校（東京地区）			

学費は全額無利息で貸与！ しかも免除額内であれば **全額返済不要！**

4年制コース

4年制大学生
4年制の専門・各種学校生

返済免除額
450万円

- 卒業までの学費貸与額が450万円までの場合、学費貸与額全額が奨学金として支給されます。（自己負担なし）
- 卒業までの学費貸与額が450万円を超えた場合、その差額を卒業時に一括返済していただきます。

特典

卒業までの学費貸与額が240万円未満の場合、240万円との差額を報奨金として支給します。

3年制コース

3年制の専門・各種学校生
大学2年生より入会する場合
※初年度は1年制コース、2年目以降は2年制コースを適用します。

返済免除額
320万円

- 卒業までの学費貸与額が320万円までの場合、学費貸与額全額が奨学金として支給されます。（自己負担なし）
- 卒業までの学費貸与額が320万円を超えた場合、その差額を卒業時に一括返済していただきます。

特典

卒業までの学費貸与額が180万円未満の場合、180万円との差額を報奨金として支給します。

2年制コース

2年制の専門・各種学校生
大学3年生より入会する場合

返済免除額
220万円

- 卒業までの学費貸与額が220万円までの場合、学費貸与額全額が奨学金として支給されます。（自己負担なし）
- 卒業までの学費貸与額が220万円を超えた場合、その差額を卒業時に一括返済していただきます。

特典

卒業までの学費貸与額が120万円未満の場合、120万円との差額を報奨金として支給します。

1年制コース

予備校生
1年制の専門・各種学校生
通信制大学生

独学生

（学費を借りないで
自分で勉強する場合）
（保証能力のある保証人
を立てられない場合）

返済免除額
100万円

- 卒業までの学費貸与額が100万円までの場合、学費貸与額全額が奨学金として支給されます。（自己負担なし）
- 卒業までの学費貸与額が100万円を超えた場合、その差額を卒業時に一括返済していただきます。

特典

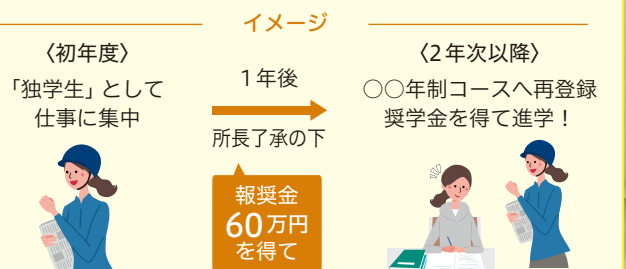
卒業までの学費貸与額が60万円未満の場合、60万円との差額を報奨金として支給します。

1年間勤務することで
報奨金 **60万円**

- 学費を借りない場合、コース修了時に60万円を支給します。

そんな時は **独学+〇〇年制コース** をご確認ください

1年間独学生として勤務することで、受け入れ先NSNの所長了承の下、**保証能力のある保証人なし**で次年度より進学が可能となります。



途中退会の場合

コースを修了できず途中退会となった場合、登録したコースの在籍年数に応じて、下記の奨学金の返済を免除します。免除額を超えた金額は、退会時に全額一括返済していただきます。

※奨学期間は4月1日～翌年3月末日までを1年とし、免除額を算定します。

1年未満で退会の場合	免除額	0万円
満1年以上在籍して退会の場合	免除額	60万円
満2年以上在籍して退会の場合	免除額	120万円
満3年以上在籍して退会の場合	免除額	180万円

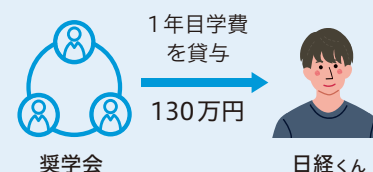
保証能力のある保証人が
立てられない…

奨学金貸与イメージ

例 日経 太郎くん
2年制コースを利用し
専門学校へ入学
学費 トータル250万円
（1年目：130万円
2年目：120万円）

1 入会手続き時

学校からの請求金額に応じ、
1年目学費を貸与します。



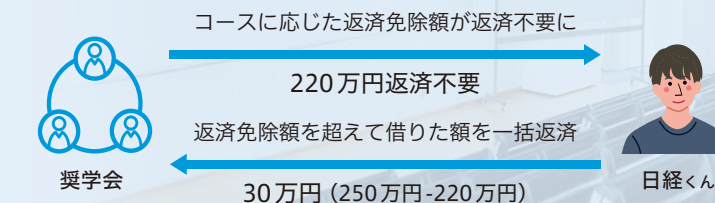
2 進級時

学校からの請求金額に応じ、
2年目学費を貸与します。



3 コース修了時

貸与した学費のうち、登録したコースの返済免除額が返済不要となります。返済免除額を超えて貸与している額があれば一括返済していただきます。



2年制以上の学校に入学し、 継続して在籍する場合

入学祝金 **10万円** 進呈

予備校生、独学生、1年制の専門・各種学校生がNSNで1年在籍し、他の2年制以上の学校に入学し、引き続き育英奨学生（4年制・3年制・2年制）として継続在籍する場合は、奨学金に加え入学祝金10万円を進呈します。

憧れの業界に就けたら、 これまで支えてくれた 両親に恩返しがしたい！

齋藤 優多さん 明治大学 商学部 商学科
さいとう ゆうた (NSN 三鷹)



PROFILE ①出身高等学校 ②新聞奨学生になった理由 ③日経を選んだポイント
④日経に決めてよかったこと ⑤将来の夢・目標

①京都府 亀岡高等学校 ②4人兄弟で経済的に私立大学への進学が厳しく、両親に負担をかけたくなかったから。③集金業務がないことなど、他の新聞社と比べて奨学生の待遇がよかったから。④日経は購読している人の移り変わりが比較的小さいため、配達順路を覚えやすかった。休日もあり、自由な時間が多いのも魅力。⑤ゲーム業界で働く。



辛い時に、両親の言葉に 励まされて乗り越えられた

僕は4人兄弟の長男。下の弟妹が3人いることもあり、経済的な事情で新聞奨学生になりました。長男という責任感が強く、頼り甲斐があると思われがちですが、僕はわがままで兄弟を引っ張るタイプでもなかった。だけど、3年間奨学生として生活して、少しは変わったんじゃないかな。

浪人生として予備校に通っていた3年前から新聞奨学生の仕事を始めました。京都から東京に出てきたばかりの頃は、不慣れな土地での仕事はやはり大変。配達に多くの時間がかかっていました。ただ、慣れると、順路帳を見なくても配達する地域が頭に入り、マンションのポストの配置も覚えて無意識のうちにすいすいと作業が進められるように。配達時間が1時間以上縮んで、仕事も面白くなっていきました。

一番苦しかったのは、受験が近づいてきた1年目の11月頃。思うように成績が伸びない時期でもあり、プレッシャーで仕事が辛かった。今思えば、仕事を受験勉強ができない理由にしたかったんでしょうね。そんな時、専売所の仲間との会話で励まされることも。そして何より、同じように新聞奨学生の経験がある父の「無理をするな」、母の「辛ければ帰ってきなさい」という言葉が身にしみました。



奨学生仲間の福井芳輝(よしき)さんと
(代々木アニメーション学院)

仕事をしていると、ミスもあるけれど、ミス自体はリカバリーできます。それよりもミスを放置したり、隠したりする方が後々大ごとになり、信用の失墜につながってしまう。それに一旦仕事を始めたら、投げ出さずに最後までやり通すことが求められます。そんな社会人としての基本を学んで、仕事への使命感も芽生えました。

仕事を通じて養われた 精神力で憧れの業界で活躍したい！

仕事と学業の気分転換は、大好きなゲームをすること！明大でポケモンサークルに入っているのですが、同期の仲間たちと河口湖に2泊3日のゲーム三昧の旅行にいったのが、大学生活の一番の思い出です。僕は飽き性な性格なのに、ゲームだけは全く飽きない。それで高校生の頃から、ゲーム業界で働くのが目標になりました。一番好きなゲームは、京都出身の僕にとっては誇りである任天堂のポケモン。子供向けのゲームのイメージがあるのですが、実は大人が楽しめる要素もたくさんあるんです。ポケモンのような老若男女問わず愛されるゲームを送り出して、世界中の人に楽しんでもらえる日が夢ですね。

ゲーム作りといっても制作側というより、進行やマーケティングといったクリエイターを影で支える役目を担いたい。大学ではマーケティングのゼミに入っているため、将来に向けて勉強にも熱が入ります。コロナ禍の今はまだ対面授業が減っていますが、ゼミの仲間たちとディスカッションできる日が楽しみです。憧れのゲーム業界に就職できたら、これまで支えてくれた両親に恩返しがしたい。弟や妹の進学のために家計の支えになるのが目標です。そんな風に考えられるようになったのはやっぱり、仕事と学業の両立によって精神的に成長できたからなのかなと思います。



齋藤さんのある1日

新聞配達で芽生えた夢！ お客様のニーズに応える 営業や販売の仕事がしたい

川原 彩さん

専修大学 商学部 マーケティング学科(二部)
かわはら あや (NSN 本郷御茶ノ水)



専売所の後輩の田巻季梨さんと
(代々木アニメーション学院)

PROFILE

①岩手県 北上翔南高等学校 ②岩手を離れて東京で暮らしたいと思っていた。また、大学卒業後に何年もかけて奨学金を返納するのは大変だと考えたから。③兄が日経の奨学生として大学に通っていたから。女子学生が多く、集金業務がないのも魅力だった。④就活生になった今、日経を無料で読める環境がとてもありがたいと気づいた。自分で働いて生活する大変さを学生のうちに知れたのでお金や時間の使い方が工夫できるようになった。⑤自分の強みを生かす職業に就く。

専売所やお客さんの 温かさが仕事の糧に

私、周りの人に恵まれているなあってつくづく思うんです。兄が日経の新聞奨学生だったので私もやろうと決めたのですが、くじけそうになったことも。そんな時、専売所の仲間や大学の友人たちに励まされて、3年間続けてこれました。

高校では、地元岩手の伝統芸能「鬼剣舞」(おにけんぱい)を踊る部で副部長を務め、全国大会にも出場も果たしました。何か一つのことをやりぬくことには自信はあったものの、新聞を配達しはじめてばかりの頃はやはり大変。初日、先輩についてもらって慣れないバイクで配達をしたのですが、専売所に帰ってきた途端ほっとして、バイクを専売所のガラスにぶつけてしまって。ガチャーンという大きな音とともにガラスが割れたときには、正直「もう終わったな」と思いました。ところが、専売所の所長さんはじめ、外に出てくださった社員の方々が私を叱るどころか、「無事でよかった」と気遣ってくださった。それで「ここでなら頑張れそう」と思えたんです。

3カ月ほど経ったら、すっかり仕事に慣れました。苦勞することもあるけれど、朝焼けのオレンジ色の空に感動したり、憧れの東京らしい光景に思わず見とれたり、楽しみもいっぱい。桜の季節の街の華やかさとか、季

節にも敏感になりました。特にうれしいのは、時々顔を合わせたお客さんが「ありがとう」と声をかけて言葉を交わす時。顔見知りになって街中で「彩ちゃん！」と声をかけてくださったり、温かい飲み物を手渡して下さったりする、お客さんの優しさに心癒されます。

新聞配達でのさまざまな 経験が将来にも生きる

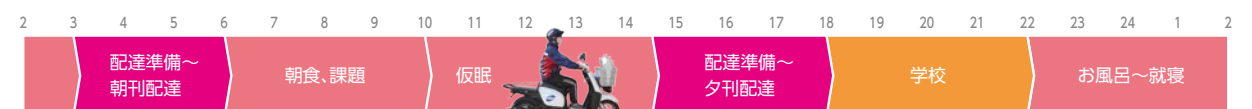
卒業後は、地元に戻って就職するつもりです。実は、進路が明確になってきたのは、新聞奨学生を経験したからでもあるんです。お客さんと言葉を交わすのが楽しくて、人と接することができる仕事に興味を持つきっかけになりました。車が好きなので、将来は車関連の営業や販売の仕事に就けたらと思っています。

新聞の配達は、日々同じことの繰り返しのように見えて、雨の日には新聞にビニールをかけたり、時間指定のお客様には早めに配ったりと小さな変化があります。例えば毎朝5時に会社に出かける前に日経を読みたいとお客様から要望があった場合、少しでも遅れたら迷惑をおかけすることになります。だから時間がかかりがちな雨の日はどう動くか効率よく進められるか、配達前の準備の段取りや、やることリストを紙に書き出したり、順路をアレンジしたりして、自分なりの仕事の工夫もしてきました。

将来、どんな業種に就いても、お客さんのニーズに気づき、それに応えることがとても大切だと思うんです。営業や販売の仕事に就けたら、ただ商品やサービスを売るだけでなく、お客さんに寄り添って満足してもらえる存在になりたい。そんな風に考えられるようになった新聞配達の経験は、これから就職活動をする時の私の強みになるんじゃないかと思っています。



NSN本郷御茶ノ水の佐藤所長と



川原さんのある1日



ふるさとやすひろ
古里 泰洋さん
(NSN浜町)

代々木アニメーション学院
エンタメ学部 声優タレント科
大阪府 アナン学園高等学校出身

いずみさほ
和泉 沙穂さん
(NSN白山駒込)

東洋大学
文学部第2部教育学科
神奈川県 生田高等学校出身

さいとう ひな
齋藤 陽菜さん
(NSN練馬)

代々木アニメーション学院
エンタメ学部 声優タレント科
新潟県 NHK学園高等学校出身

いちのせ ともや
市瀬 智也さん
(NSN大岡山)

国立音楽院
ジャズミュージシャン科
長野県 阿南高等学校出身

かやま かなえ
加山 嘉苗さん
(NSN西麻布)

ワタナベコメディスクール
お笑いプロフェッショナルコース
千葉県 八千代東高等学校出身

絶対に叶えたい夢があるから 仕事も学業も全力でやりきりたい！



自立した学生生活を送り、将来の夢や目標を実現させようと奮闘する、現役新聞奨学生の5人の先輩たち。
NSNでの仕事や生活の様子や、学業との両立の方法、将来夢見る職業について奨学生同士だから共感できる
話題がいっぱいの本音のトークがスタートします！

自立と目標実現のために

齋藤 私は母子家庭で下にふたり兄弟がいるから、母になるべく金銭的な負担をかけたくなくて新聞奨学生になった。小学生の頃からの夢だった声優になるため、働きながら自力で学校に行く私を見て、以前は反対していた母も今は応援してくれてる。

和泉 私も下に弟がいるから、親に負担をかけられない。高校の頃から特別支援教育について学んでみたいという目標があって、新聞奨学生になったのは、それを実現するためなんだ。

古里 僕も両親に負担をかけられなかったから。一年間独学しながら新聞奨学生を続けて、この4月から代アニへの入学が決まってる。これから、仕事と学校を両立する生活が新しく始まって大変かもしれないけれど、自分で決めたことだから「やってやるぞ！」って気分。

加山 私は口け芸人に小学校から憧れ続けてきたんだ。自分の力で芸人の養成所に行きたくて新聞奨学生のことを話したら、両親は「やるならしっかりやれ」と背中を押してくれた。卒業まで後少しだけど、この1年間は大好きなゲームも封印して仕事と学業をがんばってきた。

市瀬 僕はプロのドラマーになりたいくて、国立音楽院を選んだんだけど、ただ音楽をやるだけでなく、人生の幅を広げられるような社会勉強がしたくて新聞奨学生になるって決めた。日本の経済を担う新聞社なので、経済を学ぶ上でも理想的だった。

仕事に慣れるとやりがいも！

加山 やるからにはしっかりやろうと思ってはいたけど、道順や新聞の種類とか、最初は覚えるのが大変だった。でも3カ月も経つと、自分で配達ルートをアレンジできるようになるよね。

古里 僕は途中から配達の担当部数が増えて「できるかな？」と思ったんだけど、社員の方から「タイムアタック感覚でやったら」と言われて。ゲーム感覚でいかに効率的に仕事をしようかと考えるようになって、今では面白さややりがいも感じる。

市瀬 僕は飲み込みが遅いほうだから、人一倍時間がかかったな。バイクに乗れるぎりぎりの身長ってこともあって、最初の頃はバイクも倒したりと苦労もしたな。体力的にも筋力的にもきつuitと思ったこともあったけど、1年経った今では何も考えなくても体が無意識に動く(笑)。だから覚えることが苦手な人でも心配ないって伝えたい。

齋藤 体力的にも最初はきつかったけど、それより私の担当地域はお寺や墓地が多くて。早朝暗い時間の配達は最初怖くて怖くて怯えてた。今では、慣れてなんとも思わないようになったけどね(笑)。

和泉 仕事をしていて一番辛かったのは、雪が積もった日。バイクが動かないから押しながら配ろうとしたんだけど、「体力が続かなくなるよ」という社員さんのアドバイスで全部歩いて配ったんだ。すごく大変だったけど、よくやりきったなって思った。

加山 そうそう。雪の日は本当に大変！私も普段より2時間ぐらい配達が遅れてしまったけれど、さすがに遅配の連絡もなくて、お客さん優しいなあと。

齋藤 優しいお客さん多いよね。「ありがとう」と言ってもらえると本当にうれしい。新聞奨学生をしていると大変なことが多いけど、嬉しいこともあるんだよね。

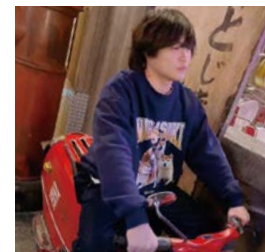
市瀬 配達するうちに話すようになって、SNSでも繋がっているお客さんもいるよ。美術館やカフェなどの情報を教えてくださるので、僕の当初の目的だった社会勉強ができるのですごくありがたいんだ。

加山 配達時間を有効に使えるメリットもあるよね。仕事に慣れてくると体が勝手に動くようになるから。私の学校では週に2回ネタを考える課題があるんだけど、バイクで配達中にネタが浮かんでくることもよくあるんだ！

市瀬 それわかる！僕も配達をしていると、自然にいいメロディが降りてくることがあるよ。そんな時はバイクを止めて録音してる。部屋でじっと考えるよりも、作曲が進む気がするんだよね。

培った忍耐力で未来を切り開く

和泉 学業と仕事の両立はやっぱり大変だけど、自分なりの工夫もできるようになった。私はスケジュールを立てるのが苦手で、大学の課題提出期限間際になって焦ることが多かったんだ。それである時から、提出日をリスト化して優先順位をつけて課題に



取り組むように。新聞奨学生をしてきて、時間のやりくりが上達したのは大きな収穫だな。

齋藤 私は、専売所の仲間ができたことも、新聞奨学生をやってうれしかったことの1つだな。代アニの先輩が良き相談相手になってくれて、演技指導や台本の読み合わせをしてくれることも。近くに同じ夢をもつ先輩や仲間がいて、助け合ったり励まし合ったりできる環境は、新聞奨学生ならではの特典だと思う。うちの専売所の人たちはみんな仲がよくて、料理を一緒に作って食べたりするのも楽しいんだ。

古里 僕は休みの日にはプリンとか、デザートを作ることもあるよ。こっそり作ってるのに、結局お店の仲間に見つかって「俺にもくれよ」って(笑)。

市瀬 料理っていい息抜きになるよね。僕は、同じ学校に通う専売所の友人と料理対決することもあるよ。この間は八宝菜を互いに作って、他の人に審査してもらったんだけど、結構盛り上がった。専売所の作曲家や声優などいろんな夢をもっていて、そういう友人から刺激を受けられるのも新聞奨学生をやる魅力だよ。

和泉 あと嬉しかったのは、自己肯定感が上がったこと。仕事を始めてから「今日も1日、ミスなく無事に配り終わった」と思える時にホッとすると同時に、成長できたかなって思える。これって将来就職した時にも自信につながると思うんだ。私は教育学部で学んでいるので、教育や福祉の分野



の仕事に就きたいと思っているんだけど、新聞奨学生をして培った忍耐力があればなんでも「やっていけそう！」だなと。

加山 私も体力や忍耐力だけは、誰にも負けないぐらい身についた。だから、毎日口ケの仕事でスケジュールがいっぱいの芸人になっても、大丈夫だと自信をもって言える！この1年間で自分自身の失敗談も含めていろんなネタが集まったから、いつかテレビで披露できるといいな。

市瀬 僕は残り後1年間。去年は1年目で基礎を中心に身につけたから、今年は発展の年だと思ってる。具体的には学内外のライブ活動ができればいいな。ジャズもクラシックもロックでも、ジャンルにとらわれ

ずに経験を積んでいつかは世界的なミュージシャンを目指したい。

古里 司会もこなせるようなマルチに活躍できる声優になるのが僕の夢なんだ。今年から学校がスタートするけど、滑舌を良くしたり、語彙を増やしたり、どんな場面でも動揺せずに場の空気をよくできるような力をつけようと思う。

齋藤 私も、代アニでこれまで習った演技やダンス、歌などの力をもっと磨きながら、声優だけでなく幅広く活躍できる表現者になるのが目標。その夢を追いかけて続けられる体力が仕事を続けてきて養えたのが、何よりよかったなって思ってるんだ。

このパンフレットを読んだら…

オンライン説明会に参加しよう！

スマホ1つで全国どこからでも参加可能！

講師は実際に学生さんを預かる販売店の現役所長。奨学生のリアルをお伝えします！

新聞奨学制度の詳細や奨学生の具体的な生活について、映像を見ながら説明します。あらゆる質問にお答えしますので、お気軽にご出席ください。



お申し込みはコチラ

※事前予約制
※参加対象者：東京周辺の大学・専門学校に進学される方
※実施日程は奨学会HPをご確認ください



見学＆体験入店をしてみよう！

「朝2時起き?」「新聞配達って何するの?」「自分でもできる?」
1泊2日体験でそんな疑問を解決しましょう。

体験入店 1泊2日で新聞奨学生の1日を体験

店舗見学 NSNの仕事場や住居を見学(1～2h程度)

体験入店スケジュール

- 1日目**
- お昼過ぎに体験先へ到着
 - 挨拶と施設案内
 - 夕刊の準備→体験or見学
 - 受入先のお店で1泊
- 2日目**
- 起床
 - 朝刊の準備→体験or見学
 - 終了後、適宜解散



お申し込みはコチラ

※体験、見学ともに費用はかかりません(交通費自己負担)
※受け入れ先の調整の関係上、希望日の10日前までに
お申し込みください
※時期や情勢により受け入れを停止する場合があります



日経育英奨学生の主な通学・実績校

- 年度により受付できない場合があります。
- 学校、学部、学科(コース)によっては、受付できない場合があります。詳しくは奨学会にお問い合わせください。
- 学校によっては、定員になり次第、締め切る場合があります。
- 掲載のない学校でも受付ができる場合がありますので、奨学会にお問い合わせください。
- 業務の都合上、教職課程の履修や長期間の研修への参加は基本的にできませんが相談に応じます。

4年制大学

青山学院大学(青山キャンパス)
亜細亜大学
跡見学園女子大学(文京キャンパス)
インターナショナル・スクールオブビジネス
嘉悦大学
学習院大学
神奈川大学(横浜キャンパス)
共立女子大学
慶應義塾大学
工学院大学(夜間)
国学院大学
国士館大学
駒澤女子大学
駒澤大学
サイバー大学
淑徳大学
上智大学
聖学院大学
成蹊大学
成城大学
専修大学
大正大学
高千穂大学
拓殖大学
千葉商科大学
中央大学
鶴見大学
帝京大学
デジタルハリウッド大学

東海大学
東京経済大学
東京電機大学(夜間)
東京富士大学
東京理科大学(夜間)
東洋学園大学
東洋大学
二松学舎大学
日本女子大学
日本大学
ビジネス・ブレークスルー大学
文京学院大学
文教大学
法政大学(市ヶ谷キャンパス)
武蔵大学
武蔵野大学
明海大学(浦安キャンパス)
明治学院大学
明治大学
明星大学
目白大学
横浜商科大学
立教大学
立正大学(品川キャンパス)
早稲田大学(早稲田キャンパス)
和洋女子大学

青山製図専門学校(夜間)
アミューズメントメディア総合学院
アン・ミュージック・スクール

専門・各種学校

amps
ESP エンタテインメント東京
ESP ギタークラフトアカデミー
ESP/ミュージシャンズ・インスティテュート東京
大川カイトプロダクション専門学校
音響芸術専門学校(夜間)
関東鍼灸専門学校
北豊島医療専門学校
国立音楽院
呉竹鍼灸柔整専門学校
グレッグ外語専門学校
国際製菓専門学校(夜間)
JTB NEXT CREATION
J.ポイスタレント・プロフェッショナルスクール
渋谷外語学院
秀林外語専門学校
新宿医療専門学校
新宿調理師専門学校(夜間)
新東京歯科技工士学校(夜間)
駿台電子情報&ビジネス専門学校
長生学園
東京アナウンス学院
TES 東京英語専門学校
東京国際ビジネスカレッジ
東京製菓学校(夜間)
東京調理製菓専門学校(夜間)
東京テクニカルカレッジ
東京デザイナー学院
東京モード学園(夜間)
東放学園映画専門学校
東放学園音響専門学校

東放学園専門学校
東洋カイトプロダクション専門学校
東洋美術学校(夜間)
トライアード音楽学院
日米会話学院
日中学院
日本外国語専門学校
日本健康医療専門学校
日本工学院専門学校(蒲田校)
日本指圧専門学校
日本写真芸術専門学校(夜間)
日本柔道整復専門学校
日本鍼灸理療専門学校
日本総合医療専門学校
日本デザイナー学院(夜間)
日本電子専門学校
日本ナレーション演技研究所
日本福祉教育専門学校(夜間)
日本ペット&アニマル専門学校
日本マンガ塾
俳協ボイス
服飾学園服飾栄養専門学校(夜間)
ハリウッド美容専門学校(夜間)
ヒューマンアカデミー
文化服装学院(夜間)
ミュージズ音楽院
山野美容専門学校(夜間)
読売自動車学校
読売理工医療福祉専門学校
代々木アニメーション学院
LEC 東京リーガルマインド

早稲田外語専門学校
早稲田国際ビジネスカレッジ
ワタナベエンターテインメントカレッジ
ワタナベコムディスクール

予備校

河合塾
駿台予備学校
Z会
体育進学センター
武田塾
中央ゼミナール
東京アカデミー
東進ハイスクール
トフルゼミナール
一橋学院
※四谷学院
四谷ゼミナール
代々木ゼミナール
早稲田予備校

※印は学費が一部免除の予備校です。

留学関連機関

NIC International College in Japan

その他

通信制の大学

SNSで先輩たちのリアルな姿をチェック!!

日経奨学会の公式SNSでは、奨学生の仕事や生活などリアルな姿を写真や動画で紹介しています。



普段の生活は?

ご飯はどうしてるの?

実際の仕事は?

奨学生のリアルを
随時更新中!!

#頑張り日経奨学生
#夢 #部屋 #個室
#寮 #仕事

twitter
@21syougakukai



Instagram
@21syougakukai



一歩先を行く先輩へインタビュー

長谷川 智哉さん

はせがわ ともや (NSN 大岡山)
代々木アニメーション学院
エンタメ学部 声優タレント科
滋賀県 立命館守山高等学校出身



NSN大岡山の南所長と



る価値があると伝えたいですね。

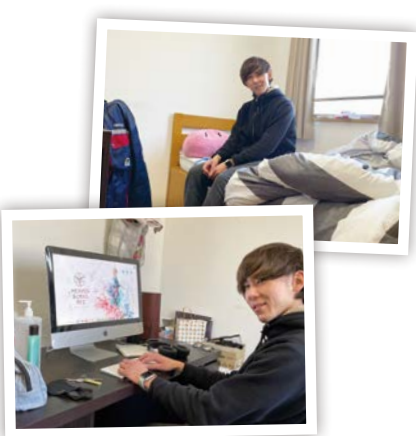
僕が通う代アニには、多くの声優志望の学生が入学してきます。声優の仕事のプロとして経験したことがある人も。そんななかで勝ち残り、プロとして活躍できる人はごくわずかです。僕は今、学校からの紹介で、声優の仕事を少しずついただいているが、その一つひとつの経験を大切にしながら、将来に生かしたいと思っています。

卒業後は、事務所に所属するのが第一目標！そしていつかは、『呪術廻戦』や『鬼滅の刃』のようなアニメ好きではない人でも知っているような作品に出て、「この声優誰だろう」と注目される人になりたい。一度は夢を絶たれているので、もしも今回、どの事務所に所属できなければ、きっぱりとあきらめようと決めています。最後のチャンスなので、今年は僕の人生最大の勝負の年なんですよ。

挑戦したいという思いが湧いてきました。

ただ、就職した会社の上司や先輩方は、今でも僕の夢を応援してくださるような温かい方ばかり。それに、新卒で就職した企業をやめる＝人生のレールから外れることになる考えると迷いもありました。

それで、休日を利用して代々木アニメーション学院のオープンキャンパスに参加してみたんです。2、3回学校に行くと、声優を目指す自分の思いにはっきり気づきました。それで会社を辞めて、背水の陣で新聞奨学生として声優の勉強をすることを決断しました。もちろん両親からは反対されましたよ。でも、何度も説得して最後は「お前の道だから」と許してくれました。



**真剣に叶えたい夢があるから
奨学生を辞める選択肢はない！**

新聞奨学生の仕事は、決して楽ではありません。でもそれは想定内。新聞配達は、あくまで自分がどうしても叶えたい夢を実現するための手段です。そういえば、どんな仕事でも耐えられるし、がんばれる。これまで一度も辞めるという選択肢が頭に浮かんだこともないんですよ。だから今、もしも新聞奨学生になることを考えている人がいたら、夢への思いが真剣ならやってみ

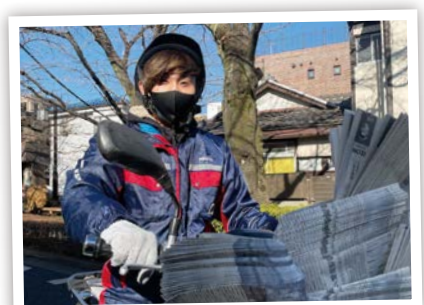
**一度はあきらめた夢を追いかけて
再び学校で学ぶことを決心**

僕が声優を意識し始めたのは、高校2年生の時。実は、それまではアニメに全く興味がなかったんです。高校生でできたアニメ好きの友人に勧められて観てみると、面白くて感動しました。それからですね。

ただ、それまでの僕は声には全く自信がなかった。子供の頃から「え？ なんて言ったの」と聞き返されることも多くて。そこで自分なりに発声法の練習を続けると、高校生の頃には周りから「声がいい」と褒められるように。それも声優を志すきっかけになったのかもしれない。

大学は両親の勧めもあって理系の大学に進学しました。だけど、声優になる夢がずっと心の中にあり、3、4年生の時に関西で有名な声優養成所に自力で入所。卒業後に事務所に所属することを目指して稽古に励んでいました。けれど、結果は不合格。夢破れて、一旦は、IT企業に就職し、営業マンとして働き始めました。

でも、心のどこかにあきらめきれない気持ちがあったんでしょうね。東京でプロとして活動している養成所時代の仲間から「お前はこの事務所に合わなかったただから、諦めずに目指したほうがいい」と励まされたり、営業先の方から「いい声だね」と声をかけられたりするうちに、もう一度



2年間の新聞奨学生の経験で、創作の可能性が広がった

本誌2023年度パンフレットの表紙を飾る「イラストコンテスト」のグランプリに輝いたのは、新聞配達中の一コマを描いた笠原愛貴さん。フリーランスのイラストレーターとして、「ゲームのキャラクター作りに携わるのが夢」と語る笠原さんに、受賞の喜びや本作品に込めた思い、2年間の新聞奨学生の生活で得たことなどを語っていただきました。



イラストコンテストグランプリ

笠原 愛貴さん

かさはら まき (NSN 日本橋)
代々木アニメーション学院
クリエイター学部 イラスト科
奈良県 西の京高等学校出身



**新聞奨学生になった頃から
目標にしていた受賞に感激**

—— グランプリ受賞おめでとうございます。受賞の感想をお聞かせください。

ありがとうございます。新聞奨学生になった時から、このコンテストに応募してグランプリを取ることを目標にしてきました。だから、代々木アニメーション学院で先生から受賞の知らせを聞いた時には、飛び上がるほどうれしかったです。

—— 笠原さんは、いつから絵を描かれていますの？

小学校の時に、クラスに絵がすごく上手な女の子がいて、私も上手になりたいと思ったのがきっかけです。当時は練習帳に鉛筆でひたすら絵を描いていました。今は、高校生の時に買ってもらったiPadと、ずっと欲しくて新聞配達の給料で買うことができた液晶タブレットの両方を使って描いています。

—— 今回の受賞作品は、新聞配達中の女の子が主役です。どのような思いでこの作品を制作したのでしょうか？

今回、第3回のコンテストでしたが、初回と第2回は男の子が描かれていたのが、女の子にしようと考えていました。私の新聞配達エリアは、日本橋の街中。高層ビルが建ち並ぶ都会の空に太陽が昇り、朝日が差す光景は幻想的で、すごく感動的なんです。それを作品に描こうとすぐに構想が浮かびました。

普段、ファンタジー系の作品を描くこと

が多く、背景としてリアルな都会の風景を描くことはほとんどありませんでした。だから今回、街の景色を初めて本格的に描いてみて新鮮な感覚でした。その点は挑戦できたかなと思っています。また、新聞配達に欠かせない自転車を描くのも初めて。実際に配達に使っている自転車をさまざまな角度から写真を撮って、それを血眼になって見ながら仕上げました(笑)。

**仕事を経験することで
強く、前向きになれた**

—— これまでの2年間、新聞配達の仕事はいかがでしたか？

高校を卒業するまでアルバイトをしたこともなかったので、働くこと自体が初めてでした。私、泣き虫なので、最初の頃に1日に10件ほどミスをして、ショックで先輩の前で大泣きしたこともありました。先輩が「大丈夫だよ、みんな最初は同じだから」と言って慰めてくれましたが、それでも涙が止まらなくて…。すぐに落ち込んでしまう私でしたが、新聞配達の仕事を通して社会経験を重ねる間にだいぶ強くなれました。辛いことがあっても「大丈夫、次頑張ろう」と前向きに考えられるようになったのは、自分でも成長かなと思います。

—— 新聞奨学生をしていて、うれしいと感じることはありましたか？

やっぱり、早起きした者だけが見られる光景。今回朝日を描きましたが、夏の明け方、運がよければ見ることができるサーモ

ン色の空は本当にきれいなんですよ。

また、他の人よりも10分ほど早く起きて配達準備を始めたことで、専売所の誰よりも早く仕事を終えられるようになったのも、ちょっと自慢です。ビル街の風景はどこも似ていて道が覚えにくいのですが、配達エリアを区域ごとに分けて目印となる建物を基準に頭に入れるなど、効率的に配る工夫も自分なりにこらすと、どんどん配達時間が縮められるように。空いた時間を睡眠時間に充てるなど、体調管理も上手にできるようになりました。

—— 代々木アニメーション学院で学べて
どんなところがよかったですか？

デッサンなど、技術を専門的に学ぶことで絵が上達しただけでなく、作品に説得力が生まれました。私は、人物を描いている時にはその人の背景や人となりを読み取ることが多いんです。そのためか、代アニの先生から笠原さんの描く人物は、背景がしっかりしていると褒められたことも、自信になりました。

—— 4月からは新社会人。今後はOLとして働くそうですが、今後の作品作りを含めた将来の目標を教えてください。

清掃業者への就職が決まっています。直接絵の仕事に従事するわけではありませんが、今後もフリーランスとして勉強を続けながら絵を描いていきます。ゲームのキャラクターや児童小説の挿絵を描くイラストレーターになるのが目標です。



準グランプリ

田巻 李梨さん

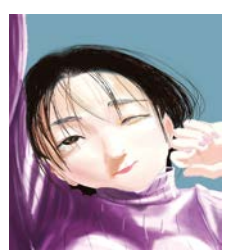
(たまき りな)
NSN 本郷御茶ノ水
代々木アニメーション学院
アニメ学部 アニメーター科
新潟県 新津南高等学校出身



準グランプリ

西村 涼さん

(にしむら りょう)
NSN 高輪
代々木アニメーション学院
アニメ学部 アニメーター科
北海道 札幌稲雲高等学校出身



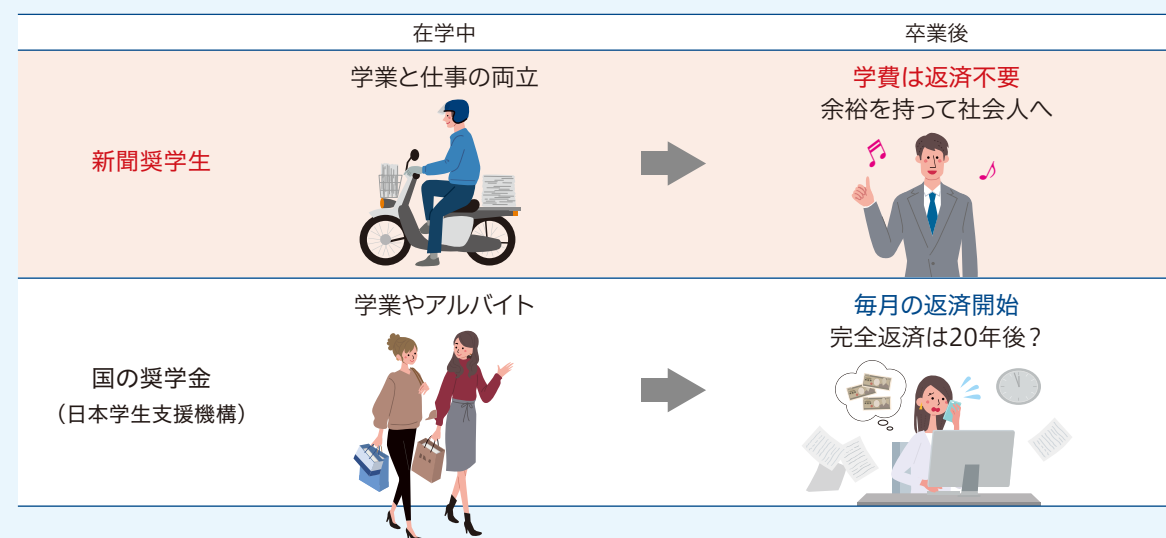
他の奨学金との違いは？



ズバリ！

卒業後の返済が不要であること！

進学時にたくさんの方が利用している国の奨学金（日本学生支援機構）。これらは卒業してから返済が始まり、完全返済まで約20年もかかります。返済不能で自己破産に陥ってしまうケースもあり、社会問題にもなっています。対して「日経」の新聞奨学制度なら、**学費は全額貸与**、しかも限度額内であればコース満了時に**返済不要**になるため、在学中はもちろん、卒業後に経済的な不安を感じることもありません。



保護者の皆様へ

日本経済新聞育英奨学会のパンフレットをご覧ください。

発足後、半世紀以上の歴史を持つ日経育英奨学会では、学生さんに安心して進学していただけるように、下記の制度をご用意しております。

①奨学金は無利息で貸与され、卒業時に返済免除となります。

※奨学金の借入れが免除額を超える場合は卒業時に一括返済となります。

②部屋はすべて個室で無料です。

③給与は毎月固定給で、生活に困ることはありません。

他の奨学金制度や教育ローンは、原則在学中または卒業後に返済が必要となります。

数百万円の返済金を抱えて社会に出るかたちになりますので、昨今の授業料高騰と世界的情勢による非正

規社員の増加等で奨学金を返還する余裕がなくなり、結果的に返済不能となるケースも多く、社会問題になりつつあります。

※延滞者15万7,000人。訴訟約5,500件。(H31.2 学生支援機構)

日経育英奨学制度は、新聞配達業務をしていただくことで奨学金の返済を免除しますので、卒業後に数十年をかけて返済する必要はありません。

加えて、部屋代無料、給与は固定給など、在学中も金銭面で不安を感じることなく生活ができます。

進学に向けて、お金の問題は重要です。さまざまな奨学金制度、教育ローンがありますが、学生さんにとって在学中そして卒業後を見据えて最良の制度をご選択いただけますようお願い申し上げます。

日本経済新聞育英奨学会

日経育英奨学会は皆さんの「就職」も強力にサポートします。

日経の奨学生は就業意識が高く、勤勉であることは日々の仕事を通じて実証済みです。しかし、勉強と仕事を両立させながら、限られた時間内で就職活動に関する知識や情報を入手して、就活もしなければならないことに不安を感じることもあるかもしれません。そこで、日経奨学会では皆さんの就活と就職を強力にサポートする体制を備えています。

2022年3月卒業予定の大学生
(4年制コース) 就職率

※就職率=4年制コース登録大学生のうち、就職決定者/就職希望者数となります。
※2022年2月末日時点の数字となります。

100%

日本経済新聞社主催 奨学生限定就職サポートセミナー

夢の実現のため日本経済新聞社が強力にバックアップします！

奨学生の皆さんが日々配達している日本経済新聞。その発行元である日本経済新聞社も奨学生の皆さんの就職を強力にバックアップしています。日本経済新聞社は大学生向けの就職サポートセミナーを全国で実施しており、毎年10,000人が受講し、多くの内定者を輩出してきました。このノウハウを最大限に活かし、マンツーマンで就職活動を支援します。これは日経奨学生だけのメリットです。

セミナーはエントリーシート作成から各種選考の対策まで徹底指導します。就職活動での日本経済新聞の活用方法や奨学生としての経験を活かす方法など、奨学生の皆さん向けに特化した内容です。

POINT
1

ES・面接対策

POINT
2

ビジネスマナー指導

POINT
3

日経ニュース、経営分析に基づいた企業研究

POINT
4

志望企業に関連した
ニュース解説

POINT
5

マンツーマンの
手厚いサポート

HPにはセミナーを受講した学生さんのインタビュー動画もあります。そのほかにも、エントリーシート添削、グループディスカッション講座、面接対策など多様なセミナーを開催しています。



Q&A

奨学生生活をしながらの就職、たくさんのサポートがあるといっても不安や疑問はあると思います。そんな不安や疑問に、実際に奨学生生活をしながら内定を勝ち取った先輩たちが答えます。

Q

新聞奨学生の経験は就活に生かされましたか？

A

大いに活かされました。奨学生生活で身に付けた忍耐力や責任感、社会人としての心構えは大きな財産であると共に強い武器になりました。

Q

仕事と就活を両立する際、工夫したことはありますか？

A

タイムマネジメントを徹底しました。社員の方々にスケジュールを早期に伝えることで休みの調整等お店の協力を得ながら内定を勝ち取ることができました。

Q

就活セミナーではどのようなことを行いましたか？

A

私が参加した回では面接について、プロの講師の方から内容はもちろん、表情や姿勢、話し方など細かな点までみっちり指導を頂きました。たくさん練習したからこそ、面接本番で自信を持って自分の思いを伝えることができました。

Q

奨学生をしながらでもインターンシップに参加できますか？

A

インターンシップには多くの種類があります。半日や1日のインターンシップであれば十分参加可能でした。また、OB・OG訪問など配達の合間でもできることはたくさんありました。

世界最大級の経済紙「日経」をベースに 奨学生本位の制度を実現しました。



日本経済新聞社東京本社

「日経」は世界最大級の経済紙、質の高い読者層を誇ります。

「日本経済新聞」は世界中が注目する経済大国、日本の経済ジャーナリズムの中心的存在です。明治9（1876）年の創刊から146年、経済の視点を主に、政治、社会、文化、生活情報にいたるまで、独自の報道姿勢を貫いてきました。

現在、新聞と電子版を合わせた購読数は約261万件。米国の「ウォールストリート・ジャーナル」や英国の「フィナンシャル・タイムズ」を

大きく上回る世界最大級の経済紙として広く知られ、朝一番に「日経」に目を通すことがビジネスマンの必須条件といわれるほど、日本経済新聞が提供する情報には確かな信頼が寄せられています。

日本経済のプレーンとして、これからも質の高い読者の期待に応え、価値ある情報を発信し続けること。それが「日経」のモットーです。

奨学生本位の姿勢から入会者は口コミで増え続けています。

家庭で新聞に目を通すことは、日本では当たり前の習慣だと考えられています。そして、宅配制度により維持されているこの習慣を支えているのが、新聞奨学生のみなさんです。

日本経済新聞社は、昭和43（1968）年に日本経済新聞育英奨学会（日経育英奨学会）を発足。「奨学生のみなさんが安心して、勉強と仕事を両立させながら、かけがえのない青春の一時期を充実して過ごしてほしい」と願い、積極的に制度の改善に努めてまいりました。

どのNSNに入店しても格差を感じることなく、安心して勉強と仕事が両立できるようNSN間で同一の就業規則を制定。さらに「学費全額貸与」「集金なし」「全NSN完全個室」という日経育英奨学会ならではの充実した制度と設備を実現しています。

「日経」は奨学生本位。その姿勢を実証するように、日経育英奨学会への入会者は先輩から後輩へ口コミで増え続けています。

首都圏を中心に広がる NIKKEI のネットワーク。

日経ネットワークは首都圏（埼玉・神奈川を含む）のNSNで構成され、大勢の社員と奨学生が活躍しています。



私たちNSNはクローバープロジェクトを通じ社会に貢献しています。

「ささやかな気持ち」が「命を守る」ことにつながる。このよろこびを皆様とともに。コロナ禍でも回収活動を継続しました。

🍀 ペットボトルキャップ回収活動

ペットボトルキャップ800～860個でポリオ（小児麻痺）ワクチン1本分になり、子どもたちへの予防接種を可能にします。昨年NSNでは767,980個のキャップを回収し、893名分のワクチンを届けることができました。

🍀 使用済切手回収活動

使用済切手は世界各国の収集家が購入します。換金された代金は貧困国への医師や看護師の派遣や医療従事者への学資援助等に役立てられています。昨年NSNでは、3.2kgの使用済切手を回収することができました。

日経育英奨学会への入会をお待ちしています。

可能性に挑戦！ 充実した日経の奨学制度で 夢を実現しよう！

日本経済新聞育英奨学会理事長

真崎 洋一



日本経済新聞育英奨学会の歴史は古く、今年で53年をむかえました。毎年数多くの入会申込みをいただき、おかげさまで今では東京地区で奨学生数が最も多く、女子学生もたくさん在籍しています。

私自身、日経の奨学生出身者です。東京の大学に進学を希望していたのですが、住まいが福岡ということで躊躇していたときに新聞奨学金制度を知り、各社を比較検討して日経奨学会を選び勇躍上京しました。土地勘もなく友人もいないために不安もありましたが、専売所には同じ目標を持った仲間が多く、すぐに意気投合して家庭の雰囲気になく無事に卒業することができました。雨の日や風の日、雪の日もあり、初志を忘れがちになりましたが、辛さに打ち勝って克己の根性を養うのだと都度奮い立たせました。私にとって新聞配達は得難い人生経験であり、日経奨学会を選んで良かったと思うづく思っています。

日経育英奨学会は奨学生のみなさんが安心して勉強と仕事を両立させ、充実して過ごすことができるように、積極的に制度の改善を進めてきました。その結果、『学費全額貸与』『4週6休制』『集金・セールス一切なし』『全NSN完全個室』『全NSNシャワールーム・シャワートイレ完備』『全室にエアコンまたはクーラー完備』という、日経奨学会ならではの充実した制度と設備を実現しました。さらに、店間の格差を感じることなく、安心して勉強と仕事が続けられるよう、全NSNが同一の『就業規則』『寮・社宅規則』を制定し実行しています。こうした充実した環境のもと、これまで多くの奨学生が自分の力で進学の夢を叶えてきました。

ぜひ定期的に行われるWeb制度説明会に出席し、体験入店や販売店見学制度も利用して、ご自分の目で仕事内容や生活環境を確認することをお勧めします。

どうぞ安心して日経奨学会に応募してください。そしてみなさんの初志を貫徹してください。

日経奨学会が全面的にバックアップします。

将来の夢に踏み出す皆さまを 全力で後押しします

日本経済新聞育英奨学会名誉理事長
日本経済新聞社エリアセールスユニット長

柳原 正典



1876年に創刊した日本経済新聞は「中立公正」をモットーに、経済を中心とした質の高い情報を読者の皆さまへ日々お届けしています。新聞と電子版を合わせた購読数は約261万と、経済紙としては世界最大級であり、経済情報のリーディングメディアとして国内外より高い評価をいただいております。

日本経済新聞育英奨学会は1968年に設立され、これまでに1万5千人を超える卒業生を輩出してきました。本年も210名の方が任期を修了され卒会されました。卒業生の皆さまの今後の活躍をお祈りしています。

日経奨学会は設立以来「勉学と仕事の両立・経済的自立」の支援を目的に、奨学生制度の拡充に努めてきました。今後も奨学生の皆さまが将来の夢に向かって力強い一歩を進めるための環境整備に力を尽くしてまいります。

勉学と仕事の両立は簡単なことではありません。入会を決意された皆さまは、親元を離れ、数多くの仲間や先輩たちと「勉学と仕事の両立・経済的自立」について考え、行動を起こし、多くの経験を積むことになります。自ら考え行動することにより、精神的自立という成長を遂げられることと思います。また同世代の多くの奨学生の仲間たちとの集団生活は、規則正しい生活習慣や社会性を身につけることができ、実社会に出るための人間形成という点からも有意義な経験になるのではないのでしょうか。育英奨学生としての一つひとつの経験が、皆さまの将来の夢を実現するための大きな後押しになれば幸いです。

日本経済新聞育英奨学会はあなたが描いている「夢」への第一歩を、安心して踏み出すことができるようサポートいたします。同じように夢に向かって進む仲間や先輩たちと一緒に頑張りましょう。皆さまのご入会を心からお待ちしております。



奨学生になる前に知っておくと役立つNSNでの日常生活の知恵やマナー、早く仕事に慣れるためのコツなどを、わかりやすく説明します。
「奨学生ライフQ&A」は、君たちのNSNでの生活をサポートする先輩奨学生やNSNの所長さん、日経育英奨学会からの激励メッセージでもあります。

QUESTION 1

仕事はすぐに覚えられますか？

最初だけは配達先を覚えるのに苦労するかもしれませんが、でも、NSNの社員さんや先輩が丁寧に教えてくれますし、「順路帳」があるから心配は無用です。1か月もすれば配達時間は一気に短縮できるでしょう。そうなると、頭で考えなくても、体が自然に動いてくれます。そして半年過ぎれば、すっかりベテランになっている自分自身に気づくはずです。

QUESTION 2

日経は4週間で6日の休みがもらえると聞いています。休日について具体的に教えてください。

集金なしで「4週6休」は日経の特長です。日経では、奨学生のみなさんが安心して働けるよう、全NSNが同じ労働条件（統一制定）を決めて、全NSNが足なみを揃えて（統一実行）います。なかでも奨学生のみなさんが勉強と仕事を両立させるために必要不可欠な条件のひとつとして「4週6休」の休日制度を導入しています。たとえば、授業が夕刊の配達時間に重なってしまう場合などに、NSNに相談のうえ、休日を調整してもらうことも可能です。

QUESTION 3

奨学生は女子にもできますか？

女子の奨学生が多いのは「日経」の大きな特長です。日経育英奨学会には毎年多数の女子が入会します。奨学金や給与はもちろん男子と同じ条件。1カ所のNSNに女子が原則2人以上になるように配慮されていますから、心細いこともありません。体力に自信がなくても慣れてくれば大丈夫です。

QUESTION 4

奨学生の生活はどのようなものですか？

起床時間が平均で午前3時前後というのは、ほとんどの人にとって初めての経験になるはず。奨学生がつとまるかどうか不安になるのは当然のことです。でも、いま活躍している先輩たちも同じ心配や不安を抱えながら奨学生生活をスタートしたのです。だから、きっとあなたも大丈夫。住むところも、食事も、通学校も生活環境のすべてが変わりますが、1日でも早く慣れて、仕事を覚えてください。好スタートをきることが、最後まで続けるなによりも大切なポイントになります。

QUESTION 5

予備校や独学でも利用できますか？
また夜間（2部）や通信制の場合も奨学生になれますか？

奨学生の通学校は主に大学と専門学校ですが、受験に失敗しリベンジをきして予備校生や独学生として入会する人もたくさんいます。その場合は1年制コースに登録することで、貸与学費が100万円までは返済義務が発生しません。もちろん予備校にかかる学費は全額奨学会から借りることができますし、独学生の場合は学費がかかりませんから、1年修了時に60万円の報奨金が支給されます。「日経」は夜間（2部）や、通信制の学校に通う方も歓迎します。夕刊の配達終了時刻が早いNSNへ配属をすることで、夜間（2部）や通信制の大学への通学が可能です。



QUESTION 6

配達部数は何部ですか？
また配達時間はどのくらいかかりますか？

配達部数はすべての奨学生に共通して何部という決め方はしていません。朝夕刊と付随業務を合わせて1日5時間程度を基準に、たとえば事業所（会社）が密集している地区では配達区域は狭く部数を多めに、また住宅地区では配達区域は広く部数を少なめにするように、区域によって部数を調整しています。

QUESTION 7

保証人は親以外でもだいじょうぶですか？

保証人はご両親のいずれかになっていただきます。事情があって、できない場合は、奨学会に相談してください。

QUESTION 8

複数の大学を受験しました。
合格した下位の志望校の入学金納入期限が上位志望校の合格発表よりも早い場合は、入学金を貸してもらおうことができるのでしょうか？

受験する大学が複数ある場合に起こりうるケースです。しかし、日経育英奨学会は通学校が決定していないと、入会登録（学費貸与）の手続きはできません。入学金等の納付期限が迫っている場合は、自分で必要最小限の費用を納入してください。その学校に入学する場合は必要書類と一緒に納付した金額の受領書を持参して、入会登録の手続きをしていただきます。したがって、入学する大学の入学金以外は貸与できません。

QUESTION 9

病気やケガをしたときは？

全NSNでは、春と秋に定期健康診断を実施しています。さらに、健康管理や交通安全を徹底し、奨学生のみなさんの病気やケガの予防に努めています。それでも、病気やケガをしてしまったら、日経は代わって配達をしてくれるシステムになっています。保険制度も完備されていて、業務中のケガには労災保険が適用されます。さらに、日本経済新聞従業員厚生福祉会に全店が加入しているので業務内外問わず通院費、入院費が支給されます。業務外のケガや病気はご自身で加入される国民健康保険を使用します。

QUESTION 10

募集の締め切り日はありますか？

具体的な締め切り日は設定していませんが、募集定員になり次第終了となります。一次審査から三次審査まで時間がかかります。志望校の段階でもかまいませんのでお早めに申し込みください。

QUESTION 11

奨学生が住む部屋に机や椅子などがありますか？
シャワーや洗濯機は自由に使えますか？

奨学生は全員プライバシーが守られる個室に入ることができます。部屋の広さは4畳〜6畳程度。広くはありませんが、勉強して寝るスペースは十分に確保されています。机や椅子は卒業していく先輩奨学生が残しておいてくれるケースも多く、なければNSNの近隣のホームセンター等で購入するか、自宅が近ければ運び込むこともできます。全NSNにシャワー室を完備していますが、使用時間帯が設定されています。洗濯機の使用も同様です。



QUESTION 12

お店で実施している新型コロナ感染防止策を教えてください

業務中のマスク着用、うがい手洗い、アルコール消毒、検温、作業場でのソーシャルディスタンスの確保等、感染防止・予防策を徹底しています。またNSN独自のワクチン職域接種を実施いたしました。



QUESTION 13

奨学生生活で何か禁止されていることはありますか？

お客さまに接することがあるので、茶髪やタトゥー、ピアスなど不快なイメージを与えるものは禁止です。部屋に人を呼ぶことや、他のアルバイトなどをする 것도禁止です。

NSN 所長からのメッセージ

「自立したい!」という志を、日経育英奨学制度で実現してください。

勉強と仕事の両立を可能にする日経ならではの奨学制度のポイントは、「集金なし」「4週6休」「完全個室にエアコンまたはクーラー完備」などがあり、奨学生本位の制度が充実しております。とはいえ、働きながら学ぶ奨学生の道は決して平坦とはいえません。その道を走りぬぐためには、夢や目標を強くもつことが大切です。みなさんは初めての自立生活に不安を感じて

いるかもしれませんが、それぞれのNSNでは、私たち所長や社員はもちろんのこと、先輩奨学生たちが仕事から日常の生活まで、全面的にサポートします。

私も日経の新聞奨学生として学業と仕事の両立を成し遂げました。「自立したい!」という志を、この日経育英奨学制度で実現してください。



NSN 笹塚
吉田 壮太郎 所長



業界用語集

NSNで仕事をする前に知っておきたい「業界用語」があります。しっかり覚えておきましょう。 ※個人情報に関わるものは取扱いに十分注意する必要があります。

不 着

新聞が読者の元に届かないこと。奨学生として一番喜ぶつけなければいけないことです。一度のミスでもお客さまとの信頼関係が崩れることもありますので、責任感をもって配達業務を行ってください。

順路帳

各区域の1軒目から最後のお客さままでのルートを確認できる帳票。順路記号や建物名、氏名、配達指定時間や場所が書かれた大切なもの。

増減簿

毎日の『入り』（新しく新聞を配達すること）、『止め』（配達が終わること）の読者の住所・氏名を記入する帳簿です。読者管理に必要なものです。

中 継

バイクや自転車に積みきれない新聞を、決まった場所まで運ぶこと。

入会の手続き

日経育英奨学会の申し込みから入店まで

STEP 1

入会エントリー

エントリーは2通り

Webエントリー

QRのリンクから

入会エントリー

をタッチ

▲入会エントリーは
コチラ

または

郵 送

エントリー用紙をHPよりダウンロードし、必要事項をご記入の後、日経奨学会まで郵送ください。
※エントリー用紙(紙)をご希望の場合はご郵送します。

資 格

- 平成5年(1993年)4月2日以降、平成17年(2005年)4月1日以前に生まれた方、朝・夕刊の新聞配達と付随業務ができること。
- バイク(原付)免許を取得できる方。
※配達は主にバイク(原付)を使用します。入店までに免許の取得をお願いします。

注1) 学校・学科によって授業時間や通学時間の都合で受け付けできない場合があります。

注2) 入学する学校が決定してからのお申し込みは、定員の関係上お断りする場合がありますので、志望校が決まり次第、すみやかに入会申込書をお送りください。

注3) キャンセルの場合は必ず日経育英奨学会までご連絡ください。

※提出された申込書はお返ししません。

STEP 2

1次面接 & 書類審査

1次面接

オンラインミーティングアプリ「Zoom」を使いオンラインで実施します。



書類審査

電子契約システム「freeサイン」を使いWeb上で必要書類の作成を行います。

「freeサイン」とは?

- ・(株)サイトビジットが運営する電子契約サービスです。
- ・クラウドを活用し、必要書類のやりとりをWeb上で行います。



作成書類内容

- ①日本経済新聞奨学生台帳
- ②連帯保証書
- ③健康診断結果(診断より3ヶ月以内)
- ④保証人の免許証または保険証(本人確認書類として)

STEP 3

最終面接

「Zoom」を使用し、最終面接を行います。



通過 = 採用決定

奨学生登録

+

学費貸与
手続き

入店、奨学生生活のスタート!

- 勉強と仕事の両立がスムーズに行えるように、3月初旬から中旬までの入店をおすすめします。
- 入店時の赴任旅費(奨学会の規定による金額)を支給します。
- 入店時にユニフォーム(ブルゾン、ポロシャツ)、レインウェア、ヘルメット(バイク区域のみ)が貸与され、身分証明書(NSNスタッフカード)が発行されます。
- 法律により、入店時にマイナンバーを配属先の所長にご提示ください。

東京地区のお申し込み・お問い合わせ

入会希望の方は、入会申込書に必要事項を記入の上、投函してください。入会申込書は記入もれのないようにお願いします。

説明会・日経育英奨学制度についてのご相談、お問い合わせは「日経育英奨学会事務局」までお電話ください。

☎0120-00-5725

- フリーダイヤルご利用時間：月曜日～土曜日・9:30～17:30
- ご利用にあたって、次の点をあらかじめご了承ください。
 - ①呼び出し音が聞こえるまでに10秒ほど時間がかかります。
 - ②海外からは利用できません。
 - ③0発信の内線電話はご利用できない場合があります。
 - ④携帯電話からもお問い合わせできます。
- 日経育英奨学会は日曜・祝日・年末年始がお休みです。
- メールでのお問い合わせもできます。

syougakukai@nikkei-ns.com

※受信制限をしている方は、「nikkei-ns.com」を指定受信設定してください。

SMS(ショートメッセージサービス)についてのお知らせ
説明会等のお知らせのため、下記番号からSMS(ショートメッセージサービス)の配信をさせて頂いております。SMS受信時に表示される番号は、受信側のキャリアにより表示が異なります。

☎080-7628-7712・070-3339-7711

- ※SMSの受信料は無料です。
- ※SMSは送信専用です。ご返信頂くことはできません。
- ※個人情報等をSMSでお聞きすることはありません。
- ※SMSを受信された方でお心当たりがない場合には、メッセージを削除下さいますようお願いいたします。

北海道札幌地区のお申し込み・お問い合わせ

北海道札幌地区のお申し込み

(日本経済新聞育英奨学会は、北海道新聞奨学会と提携しています)
「北海道新聞奨学生事務局」までお問い合わせください。
〒060-0042 札幌市中央区大通西3丁目

☎0120-040-430

*北海道札幌地区と東京地区は受付が別となりますので、直接お申し込み・お問い合わせください。